9

給食室通信

2025. 10. 16

※ 先生方へ向けたお便りです。必要に応じて子供たちへ伝えてください。

【おにぎりアクション2025】

現在の日本では、家庭でも、学校でも、お店でも食べ物が大量に廃棄されています。一方で、外国には食べ物がなくて困っている子供たちがいます。

安全で栄養のあるものを十分に食べることや、多くの人々の手を経て届いたものをおいしくいただくことは、世界中のどこに住んでいても、誰にとっても大切です。しかしそれが実現できていない背景には何があるのでしょうか?

要因の1つに食品ロスや飢餓の問題が「身近でないこと」が挙げられます。

日本にいる私たちが食べ物を捨てても、アフリカの子供たちに直接の影響はほとんどありません。だから『何かをしよう!』という気持ちが起こりにくいのです。

<u>おにぎりアクション</u>は「おにぎり」の写真を SNS または特設サイトに投稿すると、1 枚の写真投稿につき給食 5 食分に相当する寄付(100 円)を協賛企業が提供し、認定 NPO 法人 TABLE FOR TWO を通じてアフリカ・アジアの子どもたちに給食をプレゼントできる取り組みです。

日本にいる私たちが「おにぎりの写真を撮る」という行動(アクション)を することで、給食を食べることができるようになる子供たちが<u>必ずいます</u>。 お忙しいとは思いますが、ご協力をお願いします。

≪写真の撮り方≫

- ① 各自のタブレットで「おにぎり」の写真を撮る。(一人1枚)
 - 人物や名札など個人情報が映らないように気を付ける。
- ② 撮った写真を所定の場所へ提出する。
- ③ タブレットを触った後はウェットティッシュで 手を拭く。

★先生が撮ってくれても構いません。

おにぎりアクション公式サイト